

## 昭和の子どもの生活と竹細工の魅力を伝える企画展 を開催します！

市立博物館において、「学習資料展 昔の小学生—昭和30～40年代の子どもの世界—」と「ようこそ！竹細工ワールドへ！！～久保沢最後の籠屋さん～」展を同時開催します。

学習資料展では、博物館の収蔵品を通して、昭和30～40年代を中心とした、当時の学校や家庭での暮らし、子どもたちが夢中になった遊びやおもちゃを紹介します。

竹細工展は、かつて生活の中に浸透していた竹細工と、竹細工職人(籠屋)の仕事に注目した展示です。

どちらも、小中学生の学習に役立てていただくだけでなく、大人の方には懐かしい展示内容で、幅広い世代の方楽しんでいただける企画展です。

関連事業については、チラシでご確認ください。

開催期間:令和4年11月1日(火)～令和5年1月15日(日)

開館時間:午前9時30分～午後5時

休館日:毎週月曜日(ただし祝日は除く)、11/4、24、年末年始(12/28～1/3)、  
1/10、11、12

場 所:市立博物館 特別展示室 **観覧無料**

(所在地 中央区高根 3-1-15)

日程・事業内容は新型コロナウイルス感染症の影響等により、変更する可能性があります。

ご来館の際には、当館ホームページを確認の上、お越しください。

(<https://sagamiharacitymuseum.jp/>)



昭和30～40年代の教室（過去の展示より）



熊手と熊手製作道具

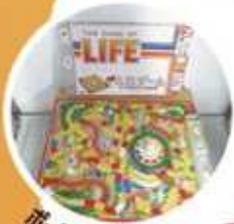


問い合わせ先  
相模原市立博物館  
担当者 山本・長澤  
電話 042-750-8030

学習資料展

観覧  
無料

# 昔の小学生 -昭和30~40年代の 子どもの世界-



ボードゲーム



会期 令和4年11月1日(火) ≫ 令和5年1月15日(日)

午前9時30分~午後5時

「ようこそ! 竹細工ワールドへ!! ~久保沢最後の籠屋さん~」展と 同時開催



缶ぼっくり



学校給食



教室のシオラマ



糸巻タンク

休館日 毎週月曜日(ただし祝日は除く)、  
11/4、24、年末年始(12/28~1/3)、1/10~12

会場 相模原市立博物館特別展示室  
主催 相模原市立博物館



SDGs  
未来都市  
さがみはら



学習資料展キャラクター  
未来さん



学習資料展キャラクター  
大地くん



相模原市立博物館  
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

〒252-0221 相模原市中央区高根3-1-15  
TEL.042-750-8030 FAX.042-750-8061  
<http://sagamiharacitymuseum.jp/>

相模原市立博物館 検索



博物館ホームページ

学習資料展では、小中学生の学習に役立てていただくために、博物館の収蔵品をとおして、ちょっと昔の暮らしを紹介します。  
 今年は、おおむね昭和30年～40年代をイメージしながら、子どもたちの「学び」「遊び」「家庭生活」をテーマにした展示構成になっています。  
 当時の子どもたちが一生懸命に勉強した懐かしい教室をジオラマで再現し、子どもたちが夢中になった遊びや家にあった家電などを展示します。

### 関連イベント 1

#### ふんぶんゴマで遊ぼう

日時 11月23日(水祝)、1月6日(金)  
10時～15時

場所 エントランス 定員 各日先着50名



ふんぶんゴマ

参加費  
無料

### 関連イベント 2

#### カリ版印刷 ちょこっと体験

日時 12月25日(日)、1月8日(日)  
10時～12時

詳細は後日HPでお知らせします。



参加費  
無料



版写版



カリ版印刷(例)

### 相模原ふるさといろはかるた

博物館ボランティアの「市民学芸員」が作った、市内の名所・旧跡などが多数紹介されている、いろはかるたです。

絵札・読み札のほか、解説文もあり、英文の解説までついています。  
 相模原市立博物館に30組あり、貸出も可能です。



※記載のない資料は全て相模原市立博物館蔵



#### 交通のご案内

##### 淵野辺駅南口から

- 徒歩20分
- バス青葉循環博物館廻り(淵37系統)で「市立博物館前」下車すぐ
- バス青葉循環共和廻り(淵36系統)「市立博物館前」下車すぐ

##### 相模大野駅北口から

- バス相模原駅行き(相02系統)で「宇宙科学研究本部」下車5分

##### 相模原駅南口から

- バス相模大野駅行き(相02系統)で「宇宙科学研究本部」下車5分

##### 上溝駅から

- バス淵野辺駅南口行き(淵52・53・59系統)で「弥栄」下車8分

##### お車で越しの場合

- 国道16号「共和4丁目」交差点を西へ500m・無料駐車場95台
- 東名高速道路「横浜町田IC」から約11km
- 圏央道「相模原愛川IC」から約6km

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、内容変更や開催中止となる場合があります。  
 開催状況に関する情報は博物館ホームページでご確認ください。



観覧  
無料

手付籠



# ようこそ!

# 竹細工ワールドへ!!

饅頭籠



## ~久保沢最後の 籠屋さん~



ざる

会期 令和4年11月1日(火) ▶▶ 令和5年1月15日(日)

午前9時30分~午後5時

〔「学習資料展 昔の小学生-昭和30~40年代の子どもの世界-」と同時開催〕

休館日 毎週月曜日(ただし祝日は除く)、  
11/4、24、年末年始(12/28~1/3)、1/10~12

会場 相模原市立博物館特別展示室  
主催 相模原市立博物館

竹細工職人の宇佐美氏



SDGs  
未来都市  
さがみはら



びく(花籠)



相模原市立博物館  
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

〒252-0221 相模原市中央区高根3-1-15  
TEL.042-750-8030 FAX.042-750-8061  
<http://sagamiharacitymuseum.jp/>

相模原市立博物館 検索



博物館ホームページ

わたしたちの生活の中には、竹ぼうき、熊手、ザルなど竹細工があふれていました。今回はそんな竹細工を紹介しながら、竹細工職人(籠屋)の仕事にも注目します。

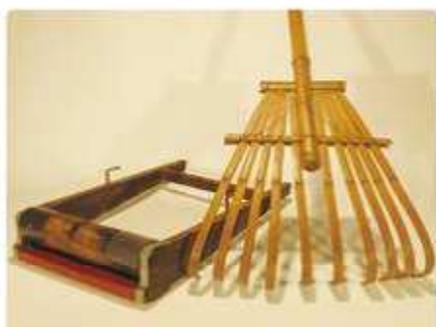
宇佐美幸治氏は、緑区久保沢で平成3年まで籠屋として活躍されました。相模原市立博物館では、令和2年に宇佐美氏の竹細工道具一式の寄贈を受け、民俗資料整理のボランティアグループ「福の会」が継続的に整理作業にあたってきました。この展示をとおり、かつて生活の中に浸透していた竹細工の新たな魅力をお伝えします。

## 展示内容

- 1章 暮らしの中の竹細工    2章 籠屋の仕事    3章 久保沢最後の籠屋 宇佐美幸治さんのこと



箕(み)



熊手と製作道具



仕事場にて竹細工をする宇佐美氏(個人蔵)

## 展示解説

関連  
イベント

日 11月13日(日)、12月11日(日)  
時 14時~15時30分

当日直接会場へ



このだるまも実は…

※記載のない資料は全て相模原市立博物館蔵



## 交通のご案内

### 淵野辺駅南口から

- 徒歩20分
- バス青葉循環博物館廻り(淵37系統)で「市立博物館前」下車すぐ
- バス青葉循環共和廻り(淵36系統)「市立博物館前」下車すぐ

### 相模大野駅北口から

- バス相模原駅行き(相02系統)で「宇宙科学研究本部」下車5分

### 相模原駅南口から

- バス相模大野駅行き(相02系統)で「宇宙科学研究本部」下車5分

### 上溝駅から

- バス淵野辺駅南口行き(淵52・53・59系統)で「弥栄」下車8分

### お車で越しの場合

- 国道16号「共和4丁目」交差点を西へ500m・無料駐車場95台
- 東名高速道路「横浜町田IC」から約11km
- 圏央道「相模原愛川IC」から約6km

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、内容変更や開催中止となる場合があります。開催状況に関する情報は博物館ホームページでご確認ください。

